

令和3年度事業報告

1 活動の基調

『ともに生きる福祉のまちづくり』

2 活動の総括

令和3年度、社会福祉協議会では、活動方針に沿って、飯島町における福祉サービス供給の中心的な役割を果たすべく、他の事業所では対応できない年代や対象を超え、様々なニーズに対応した地域密着型のサービスを提供し、黒字決算とすることができた。しかし、一方で新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、計画した事業や講座も縮小、中止せざるを得ない状況が続き、歯がゆさを感じながらの活動であった。

町が推進する地域住民主体の生活支援体制整備事業や介護予防・自立支援の部分では行政と連携し、地域に出向き、住民の声を聞き、直にサービスにつなげるなど、他機関との連携を積極的に図った。

夏休みに併せ、8月に開所した「放課後等デイサービス」事業についても、徐々に利用者を増やし、ニーズへの対応を図った。障がい者のデイサービスである多機能型事業所はばたきでは、利用者の動向に併せ、生活介護のみとすることとしたが、社協内での共生社会を実現している。

一方、社協の活動についての啓発・広報活動については枠を超えることができず、努力が足りなかった。

3 社会福祉協議会の運営

(1) 会議等の開催

ア 理事会の開催

- ① 令和3年5月28日
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告について
 - ・評議員選任・解任委員の選任について
 - ・評議員の推薦について
- ② 令和3年6月17日
 - ・新理事による役員選出
 - ・共同募金委員会役員選出
- ③ 令和3年12月3日
 - ・一般会計第1次補正予算について
 - ・令和3年度上半期事業報告、中間監査報告について
 - ・表彰について
- ④ 令和4年3月24日
 - ・一般会計第2次補正予算について
 - ・定款の一部改正について
 - ・令和4年度事業計画及び一般会計予算について

イ 評議員会の開催

- ① 令和3年6月17日
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告について
 - ・理事及び監事の選任について

- ② 令和3年12月20日
 - ・一般会計第1次補正予算について
 - ・令和3年度上半期事業報告、中間監査報告について
 - ・表彰について
- ③ 令和4年3月28日
 - ・一般会計第2次補正予算について
 - ・定款の一部改正について
 - ・令和4年度事業計画及び一般会計予算について

ウ 監査の実施

令和3年5月17日

- ・令和2年度事業報告及び決算状況の監査

令和3年11月1日

- ・令和3年度上半期事業報告及び中間監査

エ 地域福祉推進委員会の開催

令和3年6月17日・18日 地域福祉推進員の役割、社協事業の説明、会費収納依頼
※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、地区を分けて2日間にわたり開催

オ 評議員選任・解任委員会の開催

令和3年6月11日 評議員の選任

(2)社会福祉協議会表彰の実施

表彰規程に基づく表彰状及び感謝状の贈呈

表彰規程第3条該当者7名に感謝状を贈呈

表彰式:令和4年3月24日(木)午後1時

(3)社協事業の改革と地域福祉の推進

社協事業の全体的な見直しと住民ニーズにあった福祉事業を推進していくため、「社協の
こころいいじま」のもと、各事業ごと、個人の目標を設定し、改革に取り組んだ。

(4)その他

各事業、施設での安全対策の確立、情報公開及び個人情報の保護に適切に対応していく
とともに、マニュアル整備に着手し、職員の資質の向上に努めた。

(2) 社会福祉協議会の会員と会費

会員区分		件数	令和2年度	令和3年度	比較
		金額			
一般会費	1,500円	件数	2,425 件	2,403 件	▲ 22 件
		金額	3,637,500 円	3,604,500 円	▲ 33,000 円
特別会員	3,000円	件数	67 件	59 件	▲ 8 件
		金額	201,000 円	177,000 円	▲ 24,000 円
	5,000円	件数	12 件	11 件	▲ 1 件
		金額	60,000 円	55,000 円	▲ 5,000 円
	10,000円	件数	4 件	5 件	1 件
		金額	40,000 円	50,000 円	10,000 円
	その他	件数	1 件	9 件	8 件
		金額	3,500 円	18,500 円	15,000 円
小計	件数	84 件	84 件	0 件	
金額	304,500 円	300,500 円	▲ 4,000 円		
賛助会費	3,000円	件数	26 件	25 件	▲ 1 件
		金額	78,000 円	75,000 円	▲ 3,000 円
	5,000円	件数	25 件	24 件	▲ 1 件
		金額	125,000 円	120,000 円	▲ 5,000 円
	10,000円	件数	17 件	17 件	0 件
		金額	170,000 円	170,000 円	0 円
	その他	件数	1 件	1 件	0 件
		金額	50,000 円	50,000 円	0 円
小計	件数	69 件	67 件	▲ 2 件	
金額	423,000 円	415,000 円	▲ 8,000 円		
総計	件数	2,578 件	2,554 件	▲ 24 件	
	金額	4,365,000 円	4,320,000 円	▲ 45,000 円	

・5年間の比較

件/円

年度	29年	30年	元年	2年	3年	
一般会費	件数	2,486	2,457	2,423	2,425	2,403
	金額	3,730,000	3,685,500	3,634,500	3,637,500	3,604,500
特別会費	件数	112	110	94	84	84
	金額	395,000	395,000	334,500	304,500	300,500
賛助会費	件数	82	78	80	69	67
	金額	504,000	490,000	495,000	423,000	415,000
総計	件数	2,680	2,645	2,597	2,578	2,554
	金額	4,629,000	4,570,500	4,464,000	4,365,000	4,320,000

4 主要事業

(1) 地域福祉事業(1100)

住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、地域の皆さまと共に地域の実情に合ったサービスを提供できるよう事業の開催や支援を行っていく。

1110 法人管理運営

ア 戦傷病没者追悼式の実施

【町補助】

期日:7月9日(金) 44名(内遺族 27名、来賓7名、主催者・職員10名)

会場:飯島町文化館 大ホール

イ 飯島町社協福祉サービスにおける苦情解決に関する取り組み

令和3年12月6日 第三者委員会を開催し、15件の苦情要望を報告

ウ 1110法人管理運営収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	13,339,213	15,830,346	△ 2,491,133	0	2,732,532	241,399
令和3年度	23,430,358	34,710,981	△ 11,280,623	△ 1,671,500	12,507,662	△ 444,461

1120 地域福祉サービス事業

ア 住民支えあいマップの更新

【町補助】

・災害時の助け合いはもちろん、日ごろからの住民同士の支えあいのために自治会ごとの作成・更新を依頼、支援

13自治会で作成・更新済。新型コロナウイルス感染症の影響から予定したが中止となった自治会あり。

イ 「ご縁食堂」の開催

各地区公民館等を会場に、子どもから高齢者まで誰もが集い、地元の食材などを使い、地元の方を講師に郷土食などをみんなで作り、食す会とし、世代間交流のできる居場所づくりを目的に計画

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からテイクアウトと配食にて対応するも3回中止となる。

回	期日	場所	内容	開催方法	参加人数・配食数
1	5月29日	社協	ちらし寿司	中止	—
2	6月26日	本郷公民館	洋風炊き込みご飯	テイクアウト・配食	44名
3	7月31日	田切公民館	カレーライス	テイクアウト・配食	23名
4	8月3日	七久保林業センター	カレーライス	希望者なし	0名
5	8月4日	成人大学センター	カレーライス	テイクアウト・配食	35名
6	8月5日	本郷公民館	カレーライス	テイクアウト・配食	30名
7	9月25日	社協	韓国風まぎ寿司	テイクアウト・配食	49名
8	10月30日	田切公民館	きのこのちらし寿司	テイクアウト・配食	41名
9	11月27日	七久保林業センター	おにぎらず	テイクアウト・配食	48名
10	12月18日	成人大学センター	お好み焼き	テイクアウト・配食	67名
11	2月26日	配達成人大学センター	ちらし寿司	中止	—
12	3月12日	成人大学センター	—	中止	—

ウ 季節の会の開催

出かける場所が限られた方たちを対象に、季節に併せた外出、買いものができる機会を提供。コロナ禍、感染症防止対策を徹底しながら開催

回	期 日	内 容	参加人数
1	6月9日	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	—
2	10月11日	福島てっぺん公園・とよおかマルシェで買い物等	14名
3	12月27日	和泉屋で昼食・中川村チャオで買い物	11名
4	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	—
合 計			25名

エ 福祉教育の推進

小・中学校に働きかけ、学校と連携し教育課程に基づいた福祉教育を推進

- ・教育委員会、各学校に社協でできる福祉教育について提案し、中学校の人権学習の時間に講師の紹介や、体験活動の実施
- ・夏休みにあわせ、異文化体験の講座1回と生きがい活動教室での交流を2回開催した。
- ・中学校で人権教育の一環として、東京パラリンピックでギターを演奏された川崎昭仁氏を紹介し、講演会を開催した。また、体験学習の講師の調整をおこない体験学習をサポート。社協からもアイマスク体験に講師を派遣した。
- ・中学校支援学級の生徒がベルマークの集計作業に協力してくれた。
- ・中学生が授業で、デイサービスで使うようにと座布団を作り寄贈してくれた。

オ 日常生活用具貸与事業

- ・疾病及び重度身体障がい者等に対する日常生活用具の無料貸出
 - ・特殊寝台 ・マットレス ・吸引器

用具名	当初保有数	前年度貸出数	貸出数	処分	年度末保有数
特殊寝台	9台	1台	0台	9台	0台
マットレス	9台	1台	0台	9台	0台
吸引器	9台	7回	14回	0台	9台

上記用具について、介護保険及び福祉用具取り扱い店での貸与が定着してきたことから、社協の日常生活用具貸与事業品目としては令和3年度で終了とする。

- ・一時貸出・お試し貸出

用具名	当初保有数	前年度貸出回数	貸出数	処分	年度末保有数
車イス	15台	18回	30回	0台	15台
ポータブルトイレ	6台	7回	11回	0台	6台
歩行器	5台	5回	4回	2台	3台
シルバーカー	3台	0回	4回	0台	3台
杖	4本	3回	1回	0本	4本
シャワーベンチ	4台	4回	1回	0台	4台

カ 金銭管理・財産保全サービス事業

相談 2件 ・ 契約 1件 サービス利用者 5名
12月6日 金銭管理財産保全事業運営監視委員会

キ 日常生活自立支援事業

相談 7件 サービス利用者 3名

ク 心配ごと相談所の開設

【町補助】

民生委員には「歩く心配ごと相談所」として毎月訪問して話を聞いてもらい、毎月行われる民生児童委員協議会で報告、必要機関につないでいただいた。
また社協職員が随時、電話や来苑された方の対応を行った。

ケ 弁護士・司法書士無料法律相談 (6回実施)

司法書士に加え、弁護士による無料法律相談も2回実施した。

開催日	担当相談員	相談件数
4月14日(水)	古田千洋 司法書士	2件
7月14日(水)	小林美穂 司法書士	2件
10月1日(水)	小林美穂 司法書士	1件
12月17日(金)	坂井活広 弁護士	3件
1月19日(水)	矢澤 茂 司法書士	1件
3月12日(金)	及川裕貴 弁護士	4件

コ 学習支援事業 【県受託事業】

県より信州パーソナルサポート事業として受託。生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援を行う。教育委員会・各学校への事業の説明、学習支援サポーターの養成・研修を行うとともに、支援を必要とする家庭へのサポーター派遣調整

サ 1120地域福祉サービス事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	12,034,854	8,000,753	4,034,101	0	△ 136,000	3,898,101
令和3年度	7,173,473	4,471,926	2,701,547	△ 120,500	170,000	2,751,047

1130 共同募金配分金事業

ア 第28回飯島町ふれあい広場の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度は中止。

※ ふれあい広場代替事業として、10/24に「こころのふれあい感謝祭」を開催した。

- ・地域福祉センター石楠花苑の駐車場を会場に、感染拡大防止策を徹底して行う。
- ・内容はウォーキングスルーによる販売会、絵手紙コーナー(コロナで逢えない方へ手紙を送りつながり合う企画)、車イスバスケット体験コーナー、かぼちゃの重量当てクイズ、災害備蓄品の紹介などを行った。
- ・来場者数およそ500人

イ 第8回飯島町社会福祉大会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度は中止とし、表彰式のみ実施

ウ ふれあい・いきいきサロン等の開催への支援

ふれあい・いきいきサロン 15自治会で延60回開催 595人参加

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した自治会があった。

エ 社協報「ふくし」・ボランティア情報誌「さくらそう」の発行、ホームページの充実

- ・社協報・ボランティア情報誌の発行 年4回(4・7・10・1月)
- ・ホームページの更新・・・見やすくわかりやすいホームページになるようリニューアルを実施

オ 福祉教育普及校の指定事業

- ・令和3年度は七久保小学校を指定

報告書の提出あり。

※飯島小学校・七久保小学校・飯島中学校の3校を順番で指定

カ 1130共同募金配分金事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	1,052,000	1,052,000	0	0	0	0
令和3年度	1,149,450	1,149,450	0	0	0	0

1140 ボランティアセンター事業

ア ボランティアセンター運営委員会の開催

- ・第1回運営委員会 6月22日 役割分担、令和3年度事業計画等
- ・第2回運営委員会 3月18日 令和3年度事業報告 令和4年度事業計画

イ ふれあい広場にてボランティアの紹介

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度は中止

ウ ボランティア団体の活動支援

(ア) 登録ボランティアの状況

個人 23人 団体 34団体

(イ) 朗読奉仕「声の輪」グループへの支援

- ・「声の広報」(いいじま未来飛行、社協報ふくし)をCDに録音、ご自宅へお届け。

(ウ) いいじま おもちゃ図書館活動支援

- ・毎月第1、3土曜日 コスモス園でボランティアグループ糸ぐるまのおもちゃ貸し出しの周知

(エ) 傾聴ボランティア活動の支援

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動中止

(オ) 絵手紙クラブの支援

- ・月1回会議室を使い絵手紙を書く。
- ・ご縁食堂の配食時に添えてお届け。

(カ) 連鶴楽苑の支援

- ・月1回会議室を使い連鶴を折る

(キ) 健康麻雀の支援

- ・毎週火・土曜日を中心に会議室を使って、仲間づくり、閉じこもり予防、生きがいづくりとして麻雀を行う。

エ 第28回ボランティアクリスマス交流会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度は中止

オ 「社協ありがとうカード」事業

コロナ禍においてボランティアさんの慰労も交流ができなくないため、他人に声をかけたり、講座やいきいきサロンに参加した等をポイントとし、ポイントを貯め、貯まったポイントに応じ、景品と交換

30ポイント…1人、50ポイント…14人が景品交換

カ ボランティアの発掘と養成

・やらまいか講座

仲間作り・生きがいづくりを目的に開催、ボランティア活動に発展していくよう働きかけ

回	期日	内容等	参加者数
1	5月13日	苔玉づくり	16名
2	7月12日	アロマを学んで虫よけアトマイザーづくり	14名
3	10月6日	与田切川左岸遊歩道ウォーキング	7名
4	12月16日	しめ縄づくり	6名
5	2月	切り絵を予定(新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止)	—
合計			43名

・第35回上伊那ブロックボランティア交流研究集会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度は中止

キ 安心コール事業

- ・安否の確認・心配ごと・悩みごと相談 ※ボランティアさんの自粛時は職員対応
- ボランティア12人が2名ずつ交替で週1～2回(ボランティア室から電話で)
- 電話時間 10:30～12:00
- 対象者数 11世帯(一人暮らし高齢者、高齢者世帯の希望者)

ク 1140ボランティアセンター事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	843,027	382,439	460,588	0	△ 31,081	429,507
令和3年度	876,365	385,998	490,367	0	△ 16,565	473,802

1150 有償福祉サービス事業

地域の中で、住民同士が助け合い、支え合っている生活支援サービスとして、住民の自立した生活を支えられるよう、調整を図る。

ア 有償サービス事業の推進

(延べ人数/回数)

	2年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	7人	0	2	1	0	1	1	2	4	2	2	1	2	18人
延べ利用回数	8回	0	2	1	0	6	9	8	13	9	9	8	10	75回
主な内容	草取り、宅内掃除、整理整頓、食事作り、買い物、ゴミ出し 身の回りの世話(身体介護)													

・運送サービス (道路運送法第9条許可事業)

	2年度	3年度
実利用者数	4名	2名
延べ利用回数	22回	13回
利用内容	上下伊那地域内への通院、入退所ほか	

・福祉車両貸渡(車いす車)事業

・車椅子でないと移動できない方のために福祉車両(車イス車両)を社協会員の方に貸渡

	2年度	3年度
実利用者数	25名	29名
延べ利用回数	52回	115回
利用内容	上下伊那地域内への通院、入退所ほか	

イ 高齢者生活自立支援サポーター派遣事業(おひさまサポーター)

利用状況

年度	令和2年度	令和3年度
実派遣対象者数	4人	1人
延べ派遣時間	29時間	29時間

ウ 1150有償福祉サービス事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	271,410	161,662	109,748	0	0	109,748
令和3年度	405,071	341,537	63,534	0	0	63,534

1160 資金貸付事業

ア 厚生資金貸付事業

貸付の厳格管理を行うとともに、資金ニーズ以外に必要な支援の調整を図る。

・3月末現在の状況

年度	前期末貸付合計	貸付件数	貸付額	償還額	不納処理	貸付合計
令和2年度	510,000円	6件	280,000円	313,000円	129,000円	348,000円
令和3年度	348,000円	8件	238,000円	283,000円	0円	303,000円

イ 県社協「生活福祉資金貸付制度」の斡旋、相談

相談 14件 斡旋 4件(新型コロナウイルスに伴うもの)

ウ 信州パーソナル事業(自立相談支援事業)

「生活困窮者自立支援法」施行に伴う「生活就労支援センターまいさぼ上伊那」

・出張相談所の業務の受託

相談 33件 ケース会議 22件 支援調整会議 3回

まいさぼへの連絡 12件

エ フードバンク開設

・支援 延べ27件(定期開催12件を含む)

・令和3年度は「食糧支援の日」(定期開催)を年4回計画

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から10月と3月に2回開催

オ 法人後見受任に向けた研修・研究

オンライン研修等に参加

上伊那後見センター(伊那市社協)、近隣社協の実態を聞き取り、研究

カ 1160資金貸付事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	826,000	410,848	415,152	0	0	415,152
令和3年度	2,539,800	1,828,538	711,262	△ 38,500	0	672,762

5 その他の事業

ア 日本赤十字社飯島町分区の活動

イ 長野県共同募金会飯島町共同募金委員会の活動

6 町補助受託事業(1220)

福祉バス(やすらぎ)運行事業

【町補助】

生きがい活動教室等で運行

新型コロナウイルスの影響で、いきいきサロンやいちいの会の利用が少なかった。

利用状況

年度	延運行回数	延利用者数
令和2年度	58回	692人
令和3年度	57回	600人

1220福祉バス運行事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	200,000	439,677	△ 239,677	0	481,000	241,323
令和3年度	300,000	315,363	△ 15,363	0		△ 15,363

1220 生きがい活動教室事業

【受託事業】

- ・「食」や「運動」「生涯学習」などを取り入れた高齢者の生きがいのある自立した生活、介護予防に重点を置き、高齢者の自立支援を目指す通所型サービスを実施
- ・対象者:65歳以上の希望者 ・各地区公民館等で月3回開催
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2～3月は活動を中止した。
中止期間は電話にて安否確認、家でできる体操、脳トレなど印刷物をポスティングしたり、個別訪問をして対応

活動状況

(人) (回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	回数	人/回
令和2年度計	0	0	233	253	226	230	229	229	227	198	226	219	2,270	170	13.35
地区名	飯島上	33	20	32	29	19	10	41	29	27	0	0	269	28	9.61
	飯島下	39	47	46	41	28	24	38	40	39	37	0	379	27	14.04
	田切	39	33	37	32	8	11	31	33	34	18	0	276	27	10.22
	本郷	43	44	46	45	13	30	45	44	62	15	0	387	27	14.33
	七久保	24	30	34	28	22	22	27	31	39	35	0	292	27	10.81
	全地域	25	31	34	31	13	11	25	27	25	10	0	232	12	19.33
令和3年度計	203	205	229	206	103	108	207	204	228	142	0	0	1,835	148	12.40

1220生きがい活動教室事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	9,278,215	7,136,437	2,141,778	0	△ 2,365,000	△ 223,222
令和3年度	8,732,169	8,837,496	△ 105,327	△ 374,000	△ 433,398	△ 912,725

1221 生活支援体制整備事業及び家族介護教室

【受託事業】

住民一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるように、地域資源のマッチング、掘り起し、多様な主体が連携・協力する地域づくりを推進

ア 地域資源の開発

- ・新田自治会有志の「支え合いを考える会」の立ち上げに向けた取り組みを支援
- ・救急キットの記載支援時における生活状況の聞き取りを実施
- ・安心コール等での困りごと、有償サービス(含:福祉有償運送)利用、おひさまサポーター派遣等 調整
- ・居場所や通いの場への送迎や家事支援と一体となった移動支援の実現に向け 駒ヶ根自動車学校に安全運転講習会を提案。令和4年度に向けて調整中
- ・高齢者の暮らしの仕組みづくりの一環として、仲間とタクシーによる外出・駅周辺での買い物や食事・健康教室をセットにした「飯島駅周辺めぐり」の実施

イ ネットワーク構築

- ・生活支援サポーター養成研修会の実施

回	期 日	内 容	参加人数
1	10月5日	飯島町の現状と「地域支え合い作りとは」講義	5名
2	10月20日	「高齢者の身体の特徴と気をつけること」講義 「高齢者に対しての簡単な体操」実技	8名
3	11月2日	「傾聴について」講義	6名
合 計			19名

・生活支援サポーターフォローアップ研修会の実施

回	期 日	内 容	参加人数
1	7月28日	「生活支援サポーターの活動について」 駒ヶ根市社協と宮田村社協の取組みについて講演 「飯島町の地域でどのような活動ができるか」 グループワーク	11名

・第2層生活支援コーディネーター養成のための研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施

ウ ニーズと取組みのマッチング

- ・新田自治会有志の「支え合いを考える会」の、支える側と支えられる側のニーズ把握の為のアンケートを実施
- ・いきいきサロンにて脳トレ等の講習を実施。
- ・ニーズに対して、社協事業の紹介やボランティアのマッチング

エ 家族介護教室事業

【受託事業】

- ・介護方法、介護予防及び介護者の健康づくり等について学びあう教室の開催
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施できたのは2回であった。

回	期 日	容	参加人数
1	7月30日	人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)について	8名
2	9月11日	介護の輪！話してみればみんな同じ！	一名
3	11月24日	介護に関する耳寄り情報	14名
4	2月5日	手軽に作れる介護食・レトルト食品の活用	一名
5	3月12日	うたって、笑って、楽しくストレス発散	一名
合 計			22名

収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和3年度	6,386,000	6,092,977	293,023	△ 91,500	40,000	241,523

1240 地域福祉センター管理事業

【受託事業】

通常の施設管理を徹底し、必要最小限の修繕となるよう努めたため、大きな修繕等はなかった。

修繕等実施経費内訳

項目	内 容	金 額
修繕	キュービクル電流計切替スイッチ取替	62,700
	木製建具戸車交換	15,000
	水道不凍栓取替	79,200
	小計	156,900
保守	電気保安全管理	260,496
	消防設備点検	236,500
	建築物定期検査	84,260
	防火扉定期検査	82,500
	小計	663,756
	じゅうたんクリーニング・受水槽清掃	145,585
	小計	145,585

1240地域福祉センター管理事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	250,130	855,863	△ 605,733	0	546,000	△ 59,733
令和3年度	434,900	984,197	△ 549,297	0	560,000	10,703

1270 救急医療情報キット事業

【受託事業】

高齢者や障がい者などの安全・安心を確保することを目的に「かかりつけ医」や「薬剤情報」「持病」などの医療情報や、「診察券(写)」「健康保険証(写)」などの情報を専用の容器に入れ、自宅に保管しておくことで、万一の救急時に備えるもの。

・対象者:85歳以上の高齢者の方、65歳以上の高齢者のみの世帯、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方などで希望する方

・配布及び記載支援実施状況

年 度	継続支援	新規支援	新規配付	合計
令和2年度	352件	12件	0件	364件
令和3年度	299件	47件	2件	348件

1270救急医療情報キット事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	548,548	482,924	65,624	0	0	65,624
令和3年度	524,436	653,207	△ 128,771	0	70,000	△ 58,771

1280 ひきこもり相談支援体制業務 【受託事業】

・県精神保健福祉センター職員、役場調整幹と連携を取りながら、サポーターさんとの顔合わせ、居場所づくり、また新たに「ひきこもり支援者」養成研修会を開催するなどして、支援体制を整え始めた。

1280ひきこもり支援相談事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	800,000	680,511	119,489	0	0	119,489
令和3年度	1,697,033	1,420,743	276,290	0	0	276,290

7 介護保険事業の経営(1300)

「介護予防・日常生活支援総合事業」を含めた、介護保険事業推進のため、地域と密着したサービスの提供に努めます。

1310 居宅介護支援(ケアプラン作成)事業

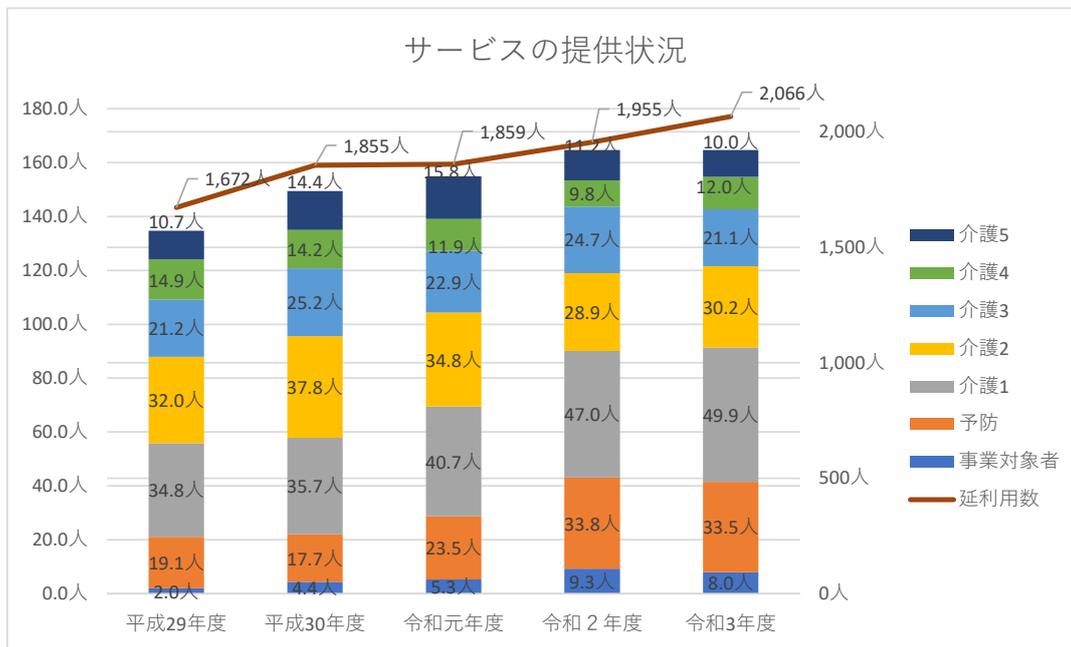
- ・1年間算定要件を満たし、特定事業所加算Ⅱを維持できた。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定居宅介護支援事業所
事業所名	飯島町社協指定居宅介護支援事業所
指定年月日	平成11年7月30日（令和2年3月4日指定更新）
指定番号	2072400035
人員体制	6名（常勤換算 4.2人）

イ サービスの提供状況（1ヶ月あたりの要介護度別平均利用数及び延利用数）

年度	事業対象者	予防	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	月平均	延利用数
平成29年度	2.0人	19.1人	34.8人	32.0人	21.2人	14.9人	10.7人	140.3人	1,672人
平成30年度	4.4人	17.7人	35.7人	37.8人	25.2人	14.2人	14.4人	154.6人	1,855人
令和元年度	5.3人	23.5人	40.7人	34.8人	22.9人	11.9人	15.8人	154.9人	1,859人
令和2年度	9.3人	33.8人	47.0人	28.9人	24.7人	9.8人	11.2人	162.9人	1,955人
令和3年度	8.0人	33.5人	49.9人	30.2人	21.1人	12.0人	10.0人	172.1人	2,066人



ウ 介護者元気回復事業の開催

- ・マッサージについては新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・他予定していた元気回復事業についても、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら実施し、7月は独自開催ではなく家族介護教室と共同で開催

回	開催日	容	参加者数
1	中止	マッサージ	
2	7月30日	人生会議(ACP)について	8名
3	11月19日	天竜峡方面へ外出	7名

エ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	26,706,158	24,928,619	1,777,539	△ 581,256	△ 1,562,636	△ 366,353
令和3年度	27,896,607	22,766,580	5,130,027	△ 735,256	△ 1,779,154	2,615,617

1320 訪問介護(ホームヘルパー派遣)事業

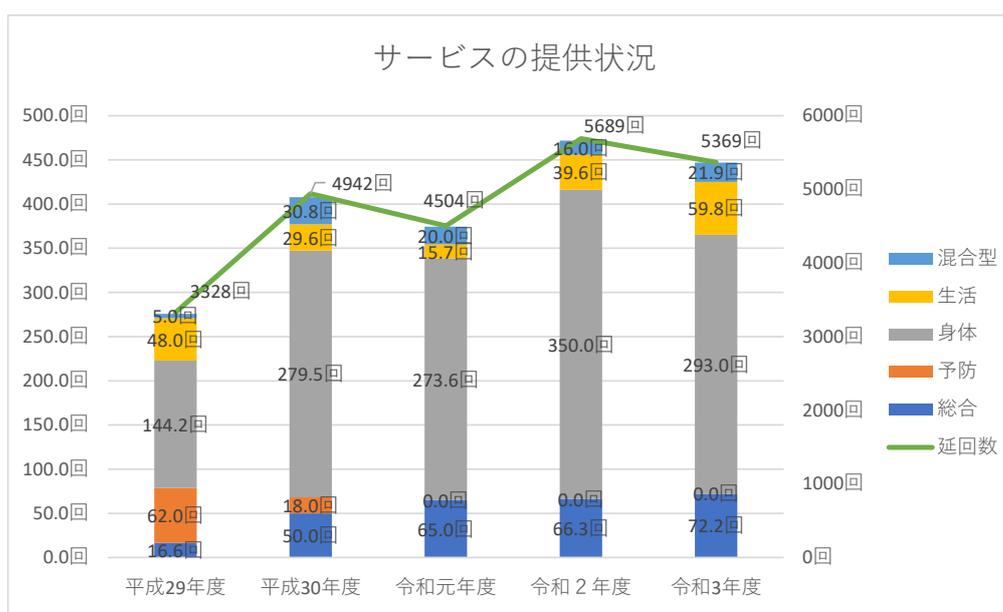
・介護度の高い方の身体介護の利用が減り、独居の方の生活支援や要支援者、事業対象者の利用が増して、報酬減となりました。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)訪問介護事業所
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	訪問介護 平成11年10月29日 (令和2年4月1日指定更新)
	日常生活支援総合事業 (平成29年4月1日指定)
指定番号	2072400209号
人員体制	7名(常勤換算 4.5人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数)

年度	総合	予防(訪問型)	身体	生活	混合型	実人数	月平均	延回数
平成29年度	16.6回	62.0回	144.2回	48.0回	5.0回	26.8人	407.9回	3,328回
平成30年度	50.0回	18.0回	279.5回	29.6回	30.8回	37.4人	411.8回	4,942回
令和元年度	65.0回	-	273.6回	15.7回	20.0回	38.0人	375.3回	4,504回
令和2年度	66.3回	-	350.0回	39.6回	16.0回	39.0人	474.0回	5,689回
令和3年度	72.2回	-	293.0回	59.8回	21.9回	39.0人	447.0回	5,369回



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	18,100,106	15,150,147	2,949,959	△ 552,716	△ 492,873	1,904,370
令和3年度	16,455,051	14,220,857	2,234,194	△ 135,376	△ 696,719	1,402,099

1330 通所介護(デイサービス)事業

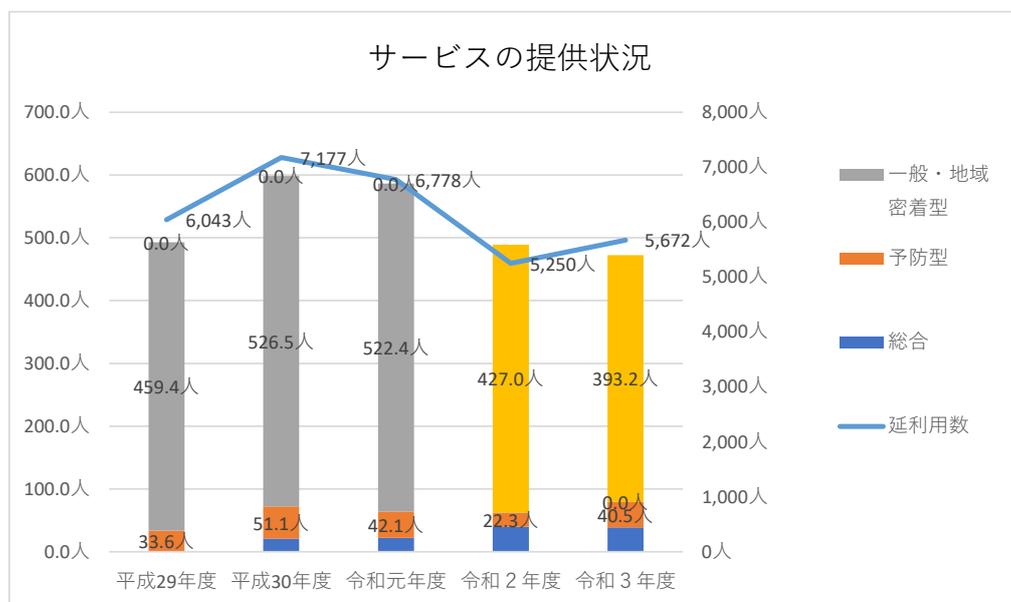
- ・利用者様の心身状態の維持向上と認知症の進行緩和につなげるための中重度ケア、認知症緩和ケアの体制を維持することが出来た。
- ・「ごちゃまぜコンサート」は定期開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一回も開催することが出来なかった。
- ・各種のボランティア活動交流に来ていただくことも出来なかった。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)地域密着型通所介護事業所
事業所名	飯島町デイサービスセンター石楠花苑
指定年月日	通所介護 平成11年12月27日 (令和2年4月1日指定更新)
	地域密着型通所介護 令和2年11月1日
	総合事業 平成18年4月1日 (平成30年4月1日指定更新)
指定番号	地域密着型 2092400247 ・ 総合事業 2072400266
人員体制	18名(常勤換算 11.0人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年度	総合	予防型	一般型	地域密着	実人数	月平均	延利用数
平成29年度	14.6人	33.6人	459.4人	—	62.1人	503.5人	6,043人
平成30年度	20.8人	51.1人	526.5人	—	69.3人	598.1人	7,177人
令和元年度	22.0人	42.1人	522.4人	—	69.3人	564.8人	6,778人
令和2年度	39.8人	22.3人	449.7人	404.2人	49.8人	437.5人	5,250人
令和3年度	38.9人	40.5人	—	393.2人	59.6人	472.6人	5,672人



※令和2年度は11月から地域密着型通所介護に移行したため、一般型と地域密着型の平均値を表記

ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	61,862,868	60,375,431	1,487,437	△ 1,159,586	△ 1,513,697	△ 1,185,846
令和3年度	59,859,901	61,023,816	△ 1,163,915	△ 4,688,876	△ 2,241,051	△ 8,093,842

8 障害福祉サービス事業(1400)

1410 特定相談支援事業(障害児相談支援含む)

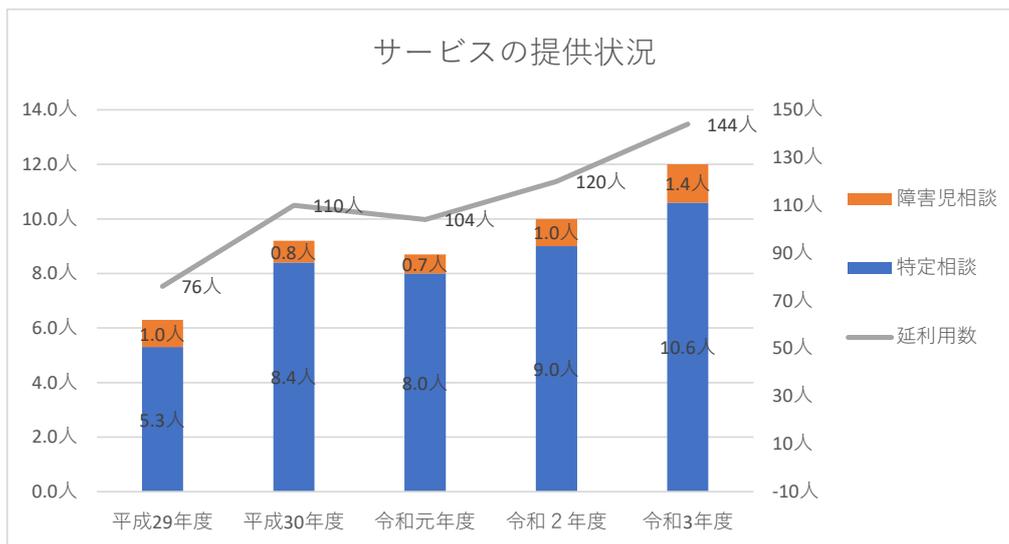
・法定である年間1人2回以上給付請求が確実に出来た。また、不安定な利用者へは毎月や短期間で関係機関等と支援会議を行うなど、寄り添った相談支援が出来た。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定特定相談支援事業所
	指定障害児相談支援事業所
事業所名	こまくさ指定相談支援事業所
指定年月日	平成25年3月25日指定（令和元年3月25日更新）
指定番号	2032400059(特定相談)、2072400050(障害児相談)
人員体制	4名(常勤換算 1.0人)

イ サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数）

	契約数	特定相談	障害児相談	月平均	延利用数
平成29年度	57人	5.3人	1.0人	6.3人	76人
平成30年度	50人	8.4人	0.8人	9.2人	110人
令和元年度	49人	8.0人	0.7人	8.7人	104人
令和2年度	57人	9.0人	1.0人	10.0人	120人
令和3年度	53人	10.6人	1.4人	12.0人	144人



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	2,052,810	1,750,341	302,469	△ 116,600	△ 20,000	165,869
令和3年度	2,255,230	1,773,561	481,669	0	0	481,669

1420 居宅介護事業(ホームヘルパー派遣)

- ・特定事業所加算要件を満たし実施出来た。
- ・登録者が増え、少しづつ安定した利用となりその分が増収となった。

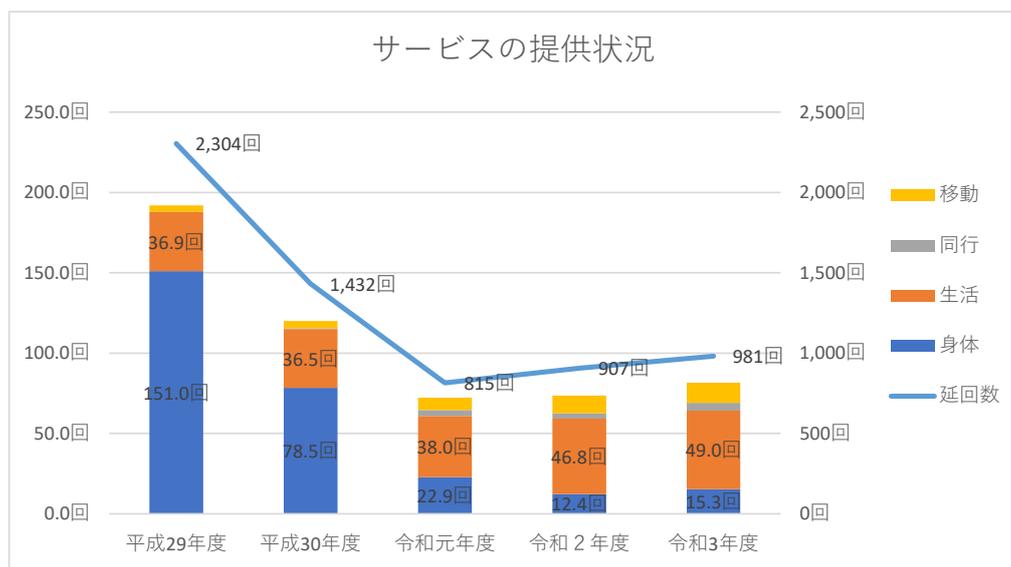
ア 事業所の概要

事業所の種類	指定障害福祉サービス事業所 (居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護)
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	平成18年10月1日 (平成30年10月1日指定更新) ※同行援護は、平成31年1月1日指定
指定番号	2012410011号
人員体制	7名(常勤換算 4.5人)

※職員体制、営業日等については介護保険事業の訪問介護事業と同じ。

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数)

年度	身体	家事	同行	移動	実人数	月平均	延回数
平成29年度	151.0回	36.9回	-	4.0回	8.0人	191.9回	2,304回
平成30年度	78.5回	36.5回	0.5回	4.5回	8.0人	120.0回	1,432回
令和元年度	22.9回	38.0回	3.6回	7.8回	7.8人	67.9回	815回
令和2年度	12.4回	46.8回	3.4回	11.0回	7.2人	76.0回	907回
令和3年度	15.3回	49.0回	4.8回	12.5回	8.5人	82.0回	981回



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	其他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	3,645,500	3,918,707	△ 273,207	△ 147,840	△ 36,000	△ 457,047
令和3年度	3,710,200	3,920,278	△ 210,078	0	△ 140,000	△ 350,078

1430 就労継続支援B型事業(地域自立支援事業所「こまくさ園」)

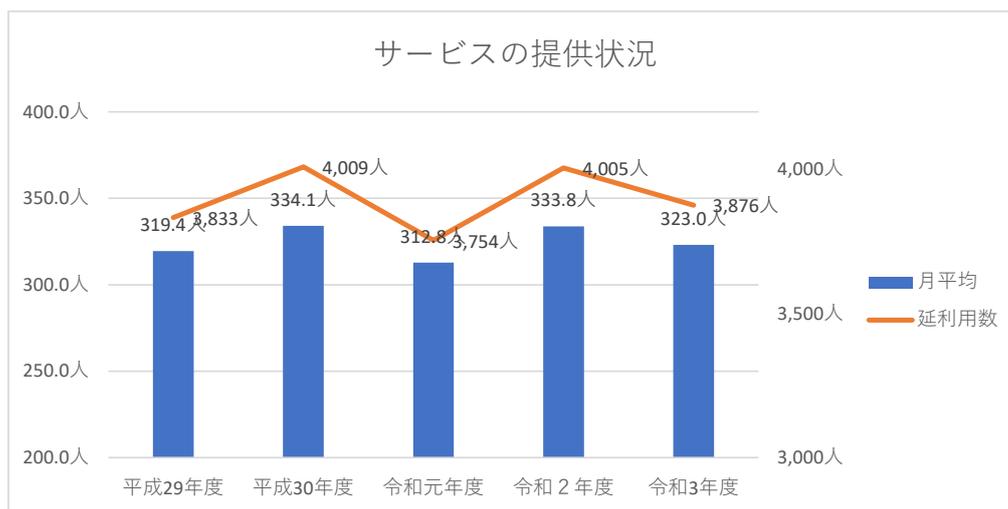
- ・平均工賃は、27,874円(令和2年度:21,779円)で2万円以上確保が出来た。
- ・町内の企業から新規4社の作業受託が出来たが、前年度実績があった4社からは、ニーズがなかったためか作業受託が出来なかった。
- ・利用者の様子について、数値化することにより客観的に認識は出来た。最低点の底上げは出来たものの全体的には大きな引き上げは出来なかった。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定障害福祉サービス事業所 (就労継続支援B型)
事業所名	地域自立支援事業所こまくさ園
指定年月日	平成21年3月31日 (令和3年4月1日指定更新)
指定番号	2012400053
人員体制	12名(常勤換算 7.0人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

	契約者数	1日平均	月平均	延利用数
平成29年度	18人	15.2人	319.4人	3,833人
平成30年度	20人	16.0人	334.1人	4,009人
令和元年度	19人	15.3人	312.8人	3,754人
令和2年度	21人	16.6人	333.8人	4,005人
令和3年度	20人	16.6人	323.0人	3,876人



ウ 収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	34,294,731	27,369,109	6,925,622	△ 951,390	△ 4,444,163	1,530,069
令和3年度	32,068,725	28,623,866	3,444,859	△ 517,000	△ 1,684,297	1,243,562

1440 生活介護・自立訓練(生活訓練)事業(多機能型事業所「はばたき」)

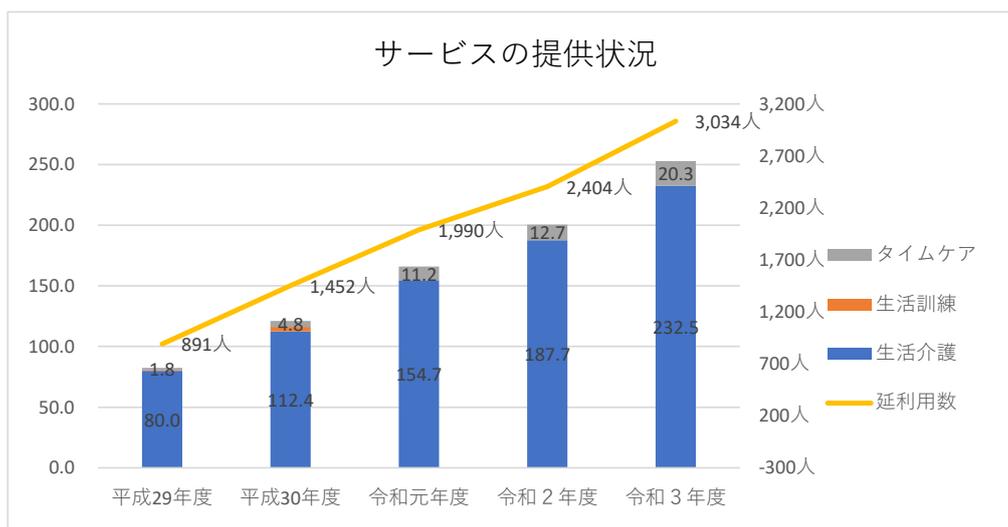
- ・生活介護については、町外ではあるが、相談支援員より多くの問い合わせがあり、お試しやご利用されるケースが増えた。
- ・生活介護とタイムケアを合わせてご利用される方もいる。
- ・生活訓練は過去3年ご利用希望がなかったため、令和3年度で廃止とし、生活介護の定員を増やしていく。

ア 事業所の概要

事業所の種類	多機能型事業所 〔生活介護・自立訓練(生活訓練)〕
事業所名	多機能型事業所はばたき
指定年月日	平成29年5月1日
指定番号	2012400277
人員体制	6名(常勤換算 4.1人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年 度	生活介護	生活訓練	タイムケア	月 平 均	延 利 用 数
平成29年度	80人	0.6人	1.8人	82.4人	891人
平成30年度	112.4人	3.8人	4.8人	121.0人	1,452人
令和元年度	154.7人	0人	11.2人	165.9人	1,990人
令和2年度	187.7人	0人	12.7人	200.4人	2,404人
令和3年度	232.5人	0人	20.3人	252.8人	3,034人



ウ 収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和2年度	24,266,950	23,350,685	916,265	0	1,140,572	2,056,837
令和3年度	29,093,470	23,574,048	5,519,422	△ 38,500	△ 3,600,169	1,880,753

1450 放課後等デイサービス事業(放課後等デイサービス「はばたき」)

- ・児童生徒の皆さんがここに来るのを楽しみにして下さるようになった。
- ・授業日や休業日の利用人数や利用回数も増えてきた。

ア 事業所の概要

事業所の種類	放課後等デイサービス
事業所名	放課後等デイサービス はばたき
指定年月日	令和3年8月1日
指定番号	2052400237
人員体制	5名以上

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年度	授業日	休業日	タイムケア	月平均	延利用数
令和3年度	32.8人	12.8人	0人	46人	552人



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和3年度	4,217,275	5,589,978	△ 1,372,703	△ 11,000	1,530,239	146,536